



青い力を、  
未来の力に。

# ACTION!

すべての高校生を「越境体験型インターンシップ」へ

**高校生キャリアサポートネットワークへ登録のお願い**

# どうする？

## 未来への難問

### 企業

## 超人材不足!

…企業は、若者の力を求めている。

企業が直面している人材不足。その背景には働き手として見込める若者の人数の減少とともに、若者自身が知らない企業や仕事はそもそも選択肢に入らず、知っていてもイメージが悪い業界は避けられてしまう難問も含まれています。この人材不足の状況の中、企業は懸命に求人活動を行うものの「成果につながらない!」「何より若者と出会う機会がない!」といった声が上がっています。今の若者をもっと深く理解できたり、若者の成長に関わる機会が企業の存続に必要な時代に入っています。

若者は、何に関心があるんだろう?

仕事のおもしろさ、どうすれば伝わる?

求人活動をして、若い人が集まらない。

いつ、どこで、どのように若者と出会う?

### 高校生

## やりたいこと、見えない!

…若者は、歩く道を探してる。

自信をなくす日本の高校生。その詳細は、他の国と比較するとより明確になってきます。「自分は大人だと思うか」「社会の一員だと思っているか」など、18歳の若者の意識調査の結果は、「はい」と答えた日本の若者はアメリカ、中国、イギリスなど6ヶ国中いずれも最下位。自分に自信が持てず、社会の中をどう歩けばいいのか迷っている日本の高校生は、モヤモヤを抱えながら「とりあえず…」か「なんとなく」で進路を選択せざるを得ない状況に置かれています。

夢とか夢中になれること、ないかも。

私、何かの役に立てるのかな?

社会のこと、あまり関心ないな。

新しいことに挑戦って、リスクが心配。

※18歳意識調査「第46回一国や社会に対する意識(6カ国調査)」  
(日本財団 2022年3月24日)より

## ANSWER

必要なのは、**高校生と企業の橋渡し**をして**課題解決へ導く**こと。

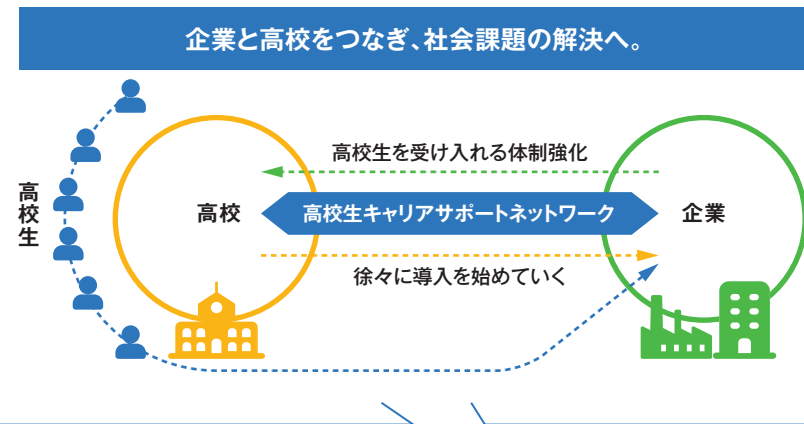


「越境体験型インターンシップ」で、多くの高校生が自信と歩く道を見つけいています。



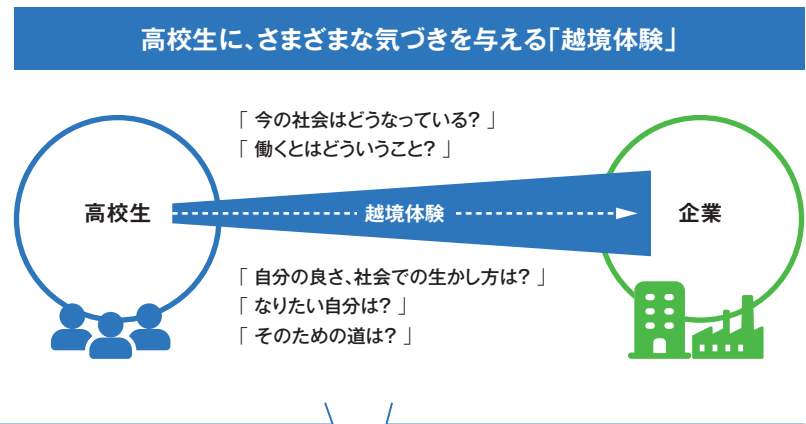
# 1 サポート企業の輪が広がれば、インターンシップを導入する高校が増える。

高校生や企業が抱える課題解決を、キャリア教育を通してサポートするチーム、それが高校生キャリアサポートネットワーク。高校、登録企業、それらをつなぐキャリア教育コーディネーターが一緒になって、高校生インターンシップを実践しています。目指すのは、高校生自身の力で未来を見つけ、歩き始めること。その入口となるインターンシップの導入校を増やすためには、まず地域の企業が先に扉を開くことで高校の後押しをすることが重要です。



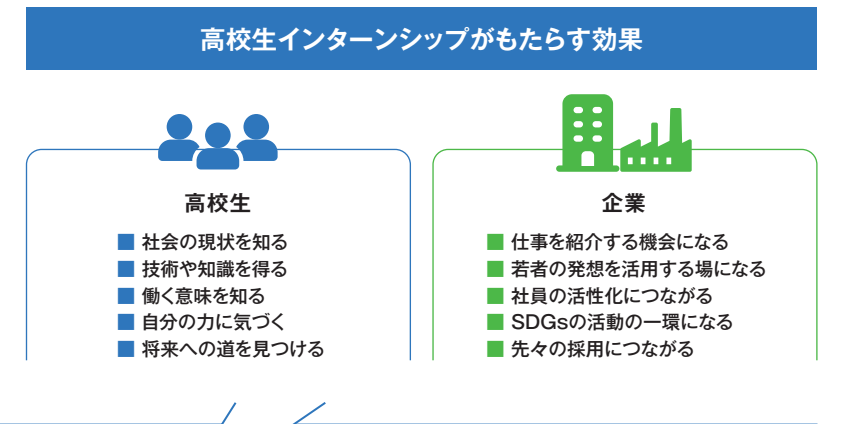
# 2 「越境体験型インターンシップ」から、未来への自信が生まれる。

高校生にとってインターンシップは、単に職業を選択するためのものではありません。学校や家庭といったいつもの場所から一歩外へ踏み出すこと、すなわち「越境」することに大きな意味があります。越境によって具体的な仕事、社会の課題、さらにはそれらと向き合う大人との出会いにつながります。そこで得た感動や気づきが社会や仕事への興味だけでなく、「意外に自分ではできる」という自信を育み、果たすべき役割に気づく機会にもなります。



# 3 高校生との出会いが、企業の課題解決や未来への種まきにつながる。

企業が高校生を受け入れる高校生インターンシップは、若者との出会いだけでなく、一人ひとりの「いまどきの考えや感覚」に触れたり、仕事や自社の魅力を伝えたりする機会となります。そして、その後の採用にも効果は徐々に表れていきます。また、キャリア教育への協力は、教育づくりや、子どもの自立支援など、SDGsを見据えた社会貢献としてもアピールできます。高校生と新しい商品開発などのプロジェクトを行うような活動につながり企業も出てきています。



## 高校生キャリアサポートネットワークへの登録から、高校生、企業の未来が見えてくる。

### もう始まっている。高校生インターンシップ

高校生と企業が会える場、高校生インターンシップはすでに多くの高校、企業が参加して、多くの結果につながっています。さまざまな体験が、参加した高校生や企業にどのような変化をもたらしたのか。その内容は、それぞれの声が教えてくれます。

#### 高校生インターンシップ導入校

##### 公立高校(24校)

- |          |        |       |         |
|----------|--------|-------|---------|
| 愛知総合工科高校 | 惟信高校   | 東浦高校  | 東郷高校    |
| 一宮起工科高校  | 守山高校   | 武豊高校  | 知立東高校   |
| 名古屋工科高校  | 五条高校   | 三好高校  | 幸田高校    |
| 東海樟風高校   | 一宮南高校  | 豊田東高校 | 豊橋西高校   |
| 中川青和高校   | 犬山総合高校 | 豊田南高校 | 新城有教館高校 |
| 豊野高校     | 瀬戸西高校  | 足助高校  | 城北つばさ高校 |

##### 私立高校(19校)

- |             |             |        |
|-------------|-------------|--------|
| 南山高校女子部     | 安城学園高校      | 黄柳野高校  |
| 愛知黎明高校      | 名古屋経済大学市邨高校 | 名古屋高校  |
| 名古屋経済大学高蔵高校 | 椋山女子学園高校    | 誠信高校   |
| 桜丘高校        | 同朋高校        | 誉高校    |
| 名古屋大谷高校     | 杜若高校        | 東海学園高校 |
| 豊川高校        | 豊橋中央高校      | 愛知淑徳高校 |
|             |             | 聖霊高校   |

2022年度

3,373人が参加

※2022年実績

### 高校生インターンシップに参加し 人生の指針を見つけた若者の声

#### CASE 1

インターンシップへの参加が、航海士として歩みきっかけでした。

愛知総合工科高校機械加工科卒  
2021年由良機船株式会社入社 松田哲和さん

高校1年生で参加した由良機船のインターンシップで、「航海士」が僕の夢になりました。海の上という稀な職場、働いている人たちのイキイキとした顔。すべてが輝いて見えたんです。大変なことも多いけど、知恵を絞りながら臨機応変に対応する環境が楽しいんです。



#### CASE 2

インターンシップで現場を経験し、介護士のイメージが変わりました。

黄柳野高校卒 女子

私は介護士になります。そう決めたのは1年生のインターンシップに参加した時です。デイサービスの施設に行き、初めて介護士の方の仕事を見ました。介護士の方たちが心から楽しそうにやりがいを持って働いている姿に、れて、3Kで厳しい仕事という見方が変わりました。

#### CASE 3

行動する大切さを、インターンシップでの出会いから学びました。

名古屋高校 男子在校生

インターンシップに参加する前は、自分から行動を起こすことができず、誰かがやってくれるのを待つだけでした。変えてくれたのは、職場の人から伺った「自分の壁を乗り越えることが大事じゃなくて、乗り越えるためにどれだけ自分が考え、行動できるかが大事だ」という言葉でした。

### 高校生インターンシップを受け入れた 企業の声

#### CASE 1 業務体験を通し、想像と現実の違いを伝えられた。

弊社の取り組みを聞いてもらい、食に関して多面的な考え方が理解できたと思います。スーパーマーケットという「誰でもできる仕事」と思われている業務体験を通して、働いている人から学び、想像とは違う現実を知ることができたと思います。

#### CASE 2 私たちから、仕事の魅力をもっと伝える必要性を感じた。

インターンシップに参加した人に向けて、福祉の世界ってこんなに面白いんだとか、働いている人がかっこいいとか、わくわくできるようなプレゼンテーションが必要だと思いました。

### インターンシップを導入した 高校の声

● 社会で大人の方々に接し、学校ではできない体験をしたことで、生徒が何かに目覚めた。

● たった数日のインターンシップなのに、生徒が少し大人の顔になって帰ってくる。

● 学校と地域が一層つながった気がする。地域全体で生徒を育てている感覚だ。

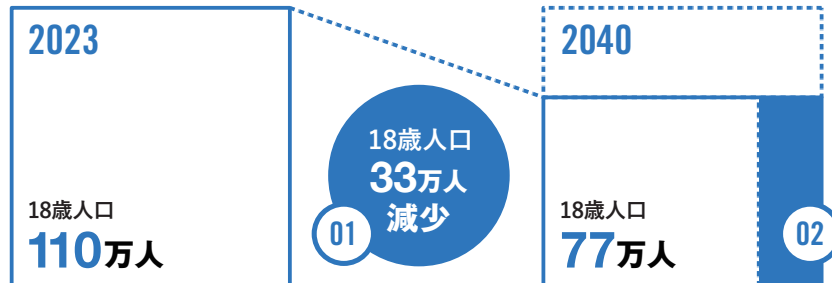
● 生徒の成長を見守ってくれる存在がこんなにあったのかと分かった、もっと送り出したいと思うようになった。

# 若者が減っている 「問題は、それだけじゃない。」

少子高齢化の進行で、若者の人数が減り続けているのは周知の事実ですが、その具体的なインパクトはどれほどなのでしょう。若者の数の減少を18歳の人口で比較すると、2023年の18歳人口は約110万人ですが、2040年には約77万人※まで約30%減少します。さらに問題なのは、減少の一途ですます希少資源化する若者が、自信や目標が持てず担い手になれないままロスしてしまうこと。コロナ禍の中、不登校児童は増加を続け、それとともに社会につながるできない若者の様子が報道などで取り上げられる機会も増えています。若者をどれだけ大切に、ロスせずに育てていけるかどうか？これは企業にとっても大きな課題です。

※2022年人口動態統計月報年計(厚生労働省)より算出。

## ■高校を卒業する18歳の人口を比較



問題 01

若者人口の減少  
少子化により2040年には  
33万人減少

問題 02

不登校やひきこもりなど、  
社会とつながれない  
若者が増加

若者が、明日の社会の担い手になるために、  
すべての高校生を「越境体験型インターンシップ」へ。  
そのためには企業のサポートが必要です。

## まずは、無料で登録を。

高校生と企業が抱える社会的な課題を解決する取り組みとして、高校生インターンシップのニーズは急速に高まっています。ぜひ高校生キャリアサポートネットワークに登録(ベーシックサポーター/無料)し、高校生インターンシップをはじめとするキャリア教育の担い手になっていただくようお願いいたします。

### ベーシックサポーターに登録するとどうなる？

- 1 企業名を高校生キャリアサポートネットワークが制作する  
チラシやウェブサイトに掲載。

キャリア教育協力企業として高校にアピールすることで、インターンシップ導入の後押しとなります。

- 2 高校からの依頼に応じて、  
コーディネーター団体がインターンシップの実施を打診。

インターンシップのご依頼は、高校からのインターンシップのニーズに応じて行います。登録したら必ずご依頼できるとは限りません。実際のインターンの受け入れの可否は、依頼時の条件(日数、人数、時期)にて、その時の状況でご判断いただけます。

- 3 コーディネーター団体が主催する  
若者の採用・育成に関するセミナーやイベントをお知らせ。

セミナーやイベントの情報はメールでお知らせします。最新の情報を得るため、ぜひご参加ください。

### 登録方法

#### STEP 1

登録フォームにアクセスし、必要事項を入力して送信してください。

▶登録フォームURL

<https://forms.gle/NU3kWa5AFKtTiNAg9>



#### STEP 2

高校生キャリアサポートネットワークより、詳しい情報を記載したメールをお送りします。ご返信の際に、貴社のこのネットワークへの関わり方などのご意向をお知らせください。このステップが終了次第、正式な登録が完了します。

インターンシップによる高校生の受け入れを強く希望する企業・団体は、「プレミアムサポーター」としての登録をお願いします。  
プレミアムサポーターの詳細については、コーディネーター団体にお問い合わせください。

# 高校生キャリアサポートネットワーク登録企業

／ 2023年8月現在、続々と増加中！ ／

多くの登録企業が、高校生のキャリア教育支援をスタートしています。

- |                    |                     |                  |
|--------------------|---------------------|------------------|
| ■ アルプススチール株式会社     | ■ 株式会社ジオコス          | ■ 株式会社野田クレーン     |
| ■ 株式会社石田技術コンサルタンツ  | ■ 親和建設株式会社          | ■ 株式会社5Doors'    |
| ■ 株式会社芋銀           | ■ 株式会社杉山設計事務所       | ■ 富士特殊紙業株式会社     |
| ■ 株式会社牛若           | ■ スズヒロフォークリフト株式会社   | ■ 富士物流サポート株式会社   |
| ■ 株式会社SS           | ■ 株式会社セラム           | ■ 前田プレス工業株式会社    |
| ■ 株式会社SYSホールディングス  | ■ セントケア中部株式会社       | ■ 一般社団法人まなびの応援団  |
| ■ 株式会社エスワイシステム     | ■ 有限会社宝製作所          | ■ 有限会社メイジ        |
| ■ 株式会社エントリー        | ■ 株式会社竹内            | ■ 盟和精工株式会社       |
| ■ 株式会社オフィスバスターズ    | ■ 株式会社TATSUMI       | ■ 株式会社弥誠         |
| ■ 有限会社加藤精密工業       | ■ 株式会社坪井利三郎商店       | ■ 矢作建設工業株式会社     |
| ■ 加野青果株式会社         | ■ 株式会社T・A・G         | ■ 株式会社山本屋本店      |
| ■ 橋梁技建株式会社         | ■ 東海カッター興業株式会社      | ■ 社会福祉法人ゆめネット    |
| ■ 株式会社クレーンタル野田     | ■ 東京納品代行株式会社        | ■ 由良機船株式会社       |
| ■ 国際総合ビューティスト協会    | ■ 株式会社中藤電機産業        | ■ 株式会社四日市事務機センター |
| ■ セントラルビューティストカレッジ | ■ ナゴヤホカンファミリーーズ株式会社 | ■ 株式会社LEO        |
| ■ 株式会社コーケン社        | ■ 名古屋ボデー株式会社        |                  |
| ■ 株式会社サカイ引越センター    | ■ 一般社団法人日本福祉協議機構    |                  |

(50音順)

高校生キャリアサポートネットワークは、  
3つのキャリア教育コーディネーター団体が中心となって推進しています。



## 一般社団法人アスバシ

東日本大震災の影響でキャリア教育は資金不足に直面しました。そうした中、高校生インターンシップの意義や効果を伝え、多くの企業や市民とともにキャリア教育を支援する仕組みの確立を目指し、非営利型の一般社団法人として2012年に設立。高校生インターンシップの推進とあわせて、高卒就職を「早く社会にでるキャリア」として捉え、若者を育成する「早活」、高校生向けキャリア教育雑誌「@18」、高卒で入社した社員向けの、企業の枠を超えた研修「早活プロキャリア研修」などを行っています。

Profile

主な活動地域／愛知県  
TEL.052-881-4401



ASK NET

## 認定NPO法人アスクネット

学校と地域をつなぐ「キャリア教育コーディネーター」として、小学生から大学生まで幅広く「キャリア教育」の支援を行っているNPO法人です。1999年に事業を開始し、2001年にNPO法人化、2022年には認定NPO法人になりました。愛知県内の私立高校のインターンシップなどの推進のほか、愛知県教育委員会からの委託事業として公立高校のキャリア教育も推進。生活困窮家庭の子どもの学習支援や地域の子どもの会の運営支援など地域課題の解決にも取り組んでいます。

Profile

主な活動地域／愛知県  
TEL.052-881-4349



## 一般社団法人わくわくスイッチ

2015年に活動を開始した、主に三重県を活動地域とするソーシャルカンパニーです。「わくわくで世界征服」をミッションに、2050年に「わくわくする人で溢れる世界」を目指して活動。創業から8年間で約150社850人の若者と企業との繋がりを「大学生インターンシップ」などのプログラムでつづけています。三重県や経済産業省などからの委託で大学生の採用や就活の支援なども実施。今年で6年目の東海学生AWARDでは約100人の若者が自分の志を見つけ、大きく羽ばたく舞台になっています。

Profile

主な活動地域／三重県  
TEL.059-340-6233



未来に向けた、高校生一人ひとりのキャリア探究を応援します。



高校生キャリアサポートネットワーク  
CAREER SUPPORT NETWORK FOR HIGH SCHOOL STUDENT

若者が社会と出会う体験を通して、  
未来の自分を見つけるサポートをする  
学校・企業・コーディネーターのチーム、  
それが高校生キャリアサポートネットワークです。